

おおさか生物多様性普及啓発キャンペーン事業

1. 事業目的

身近な自然環境を保全し、府民や企業などあらゆる主体が、様々な角度から生物多様性に配慮した取組みをすすめることが、生物多様性を保全するうえで重要である。

大阪府では、環境総合計画の4つの柱の一つに、「全ての命が共生する社会の構築」をかけた、現在「生物多様性」の府民認知度70%（2020年）を目標に取り組んでいる。

平成28年度は、新たに生物多様性への府民理解を一層促進することを目的として、府内の集客力の高い生物多様性関連拠点施設等と連携し、多様な主体が参画したより身近で効果的な生物多様性の普及啓発活動を展開する。

2. 内 容

○ 府内の拠点施設が連携した生物多様性の普及啓発

①5月22日国際生物多様性の日における普及啓発事業のキックオフイベント

②生物多様性に関するイベントなどの一括広報（チラシ・HP・のぼり）

③スタンプラリーの実施

楽しみながら生物多様性について理解を深められるよう、府内の生物多様性関連施設を周るスタンプラリーを、市町村及び民間施設などと連携し実施する。

④①のキックオフイベントからの連続講座などの連携事業

3. 実施主体 大阪生物多様性保全ネットワーク・大阪府

4. 期 間 平成28年5月22日（キックオフイベント実施日）から平成29年3月まで

5. 参画施設数 51施設（平成28年9月末現在）

府内の主な拠点施設



箕面公園昆虫館



天王寺動物園



長居植物園



自然史博物館



新・里山(積水ハウス株)



- ・ イベントチラシの作成
- ・ キャンペーンのぼりの作成
- ・ HPでの統一PR
- ・ スタンプラリー



つながりのひろば(HP・ホム)



府民の森・わいわい村



堺ふれあいの森



あくあぴあ芥川



大阪市大植物園

添付資料

- スタンプラリーシート
- 全体ちらし
- のぼりデザイン（カラー）
- フォレスト&グリーン04